

進路だより

県立向の岡工業高等学校 定時制総合学科
学習支援グループ 令和4年4月15日発行（第221号）

Classroomでも配信しています。

【全年次向け】

「アルバイト」をしようと考えている皆さんへ

アルバイトは昼間の時間が有効に活用できる上、将来の進学費用を貯めたり、職業に対する意識を高めることにも繋がります。しかし、なかにはアルバイトが原因で欠時数が増え、進路決定が遅れるような場面も見受けられます。



また、アルバイトは、ご家庭の事情や体調・体力面も併せて考える必要があります。定時制だから全員がアルバイトをする必要はなく、保護者の方とよく相談してから決めましょう。

（1）学校の授業と両立できるアルバイト先を選ぼう！

どんなに気に入ったアルバイト先でも、学校の授業と両立できないアルバイトはお勧めできません。例として一番わかりやすいのは「勤務の時間帯」です。夕方以降にシフトを入れようとするアルバイト先は避けましょう。

学業に支障がでない例 アルバイトと授業が両立できた良い例

アルバイトの種類等	おおまかな1日の流れ																							
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
コンビニで働き、3年次で卒業をしたAさん				起床		家事			仕事					授業				生徒会		帰宅		就寝		
スーパーで開店前の準備のアルバイトをしていたBさん（4年次で卒業）		起床		仕事			一旦帰宅			自由				授業				帰宅				就寝		

Aさん、Bさんは単位を落とすこともなく、無事に卒業ができた例です。コンビニで働いていたAさんは1・2時間目の授業を積極的に履修し、3年で卒業しました。在学中は生徒会活動、部活動で活躍し、卒業後は職業技術校に入校しました。

Bさんは4年で卒業しました。そして、アルバイトの経験が進路に結び付きました。就職活動では、スーパーで扱った野菜の鮮度や産地に興味を持ち、市場への就職に繋がりました。

した。

学業に支障が出る可能性のある例 アルバイトと授業が両立できていない例

アルバイトの種類等	おおまかな1日の流れ																							
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
工事現場でアルバイトをしていたCさん			起床		仕事													現場が遠いので遅刻する	授業	帰宅	自由	就寝		
ファストフード店でアルバイトをしていたDさん			起床		仕事													他のアルバイトが休んだ時にシフトに入れられる	授業	帰宅		就寝		

Cさん、Dさんは、卒業することはできましたが、アルバイトが原因で欠時数が多くなり、卒業も遅れました。

Cさんは工事現場でアルバイトをしていましたが、現場が遠方であったため、授業に間に合わないことが非常に多い生徒でした。3・4時間目の授業を中心に欠時数が増え、単位が修得できない科目もありました。

Dさんはファストフード店でアルバイトをしていました。はじめのうちは授業に影響が出ないようにアルバイトをしていましたが、同じ職場の全日制の高校生がアルバイトを休んだ際に、代わりにシフトに入ることが増えてしまいました。欠時数が増えてしまったことにより、卒業見込みが立たなくなり、就職活動に大きく影響がでました。

(2) 一番大切なのは「学業」です。

厚生労働省および文部科学省は「学生等のアルバイトの労働条件の確保について」と題して、業界団体に対して学生・生徒を雇用する際に「配慮すべきこと」を要請しています。事業主に示している内容には「本来、学生は学業が本分であり、学業とアルバイトが適切な形で両立できる環境を整えるよう配慮する必要があります」とあります。「学校」をメインにアルバイトをしているうちは良いのですが、「アルバイト」をメインにしてスケジュールを考え始めると、授業が疎かになります。

アルバイト先を選ぶ際に一番大切なのは、皆さんの学業に対して配慮をしてくれる職場を選ぶことです。配慮のある職場であれば、「この期間は勉強をしたい」と申し出ればシフトを減らしてくれたり、授業に影響が出るような無理なシフトは組まないと思います。情報収集をして学業に配慮をしていただける職場を探してみましょう。